

平成 29 年 1 月 27 日

北部豪州を中心とした農業開発に関する日豪官民フォーラム 参加企業・団体募集のお知らせ Japan-Australia Public and Private Sector Forum on Northern Australia Agricultural Development

趣 旨 Background

オーストラリアは、経済成長著しいアセアンの将来の需要増を視野に入れ、未開発地域、かつ、広大な北部豪州（米国土面積の約1／3に相当）の農業開発を重要視しています。オーストラリアは国内農業生産の6割を輸出する農業大国ですが、北部豪州の開発で、農業生産が現在の2倍以上になるとの試算もあります。

今年1月14日の日豪首脳会談の共同プレス発表では、「両首脳は、日本国の農林水産省とオーストラリア北部準州との間の農業協力に関する覚書の署名と、日本政府観光局と豪州政府観光局との間の観光協力に関する覚書の署名を支持した。」とあり、豪州は、北部豪州の開発に向け、日本からの投資に期待しています。

こうしたことから、両国の官民が連携し、オーストラリア及び近隣アジア諸国におけるフードバリューチェーンの構築を推進することは、オーストラリアと日本の農業・食料関連企業の発展に加え、アジアの安定的な成長に貢献することにつながります。特に南半球であることから、日本や多くのアジア諸国の農産物の収穫時期とは逆になるというメリットを活かすことができます。

加えて、農業・食料分野における両国のパートナーシップは、我が国やアジア地域のみならず世界の食料安全保障にも貢献すると考えられます。

このため、農林水産省は、2017年3月13日（月）に、オーストラリアの北部準州、クィーンズランド州、西オーストラリア州における農業、水産の各産業の関係者や日本の農家、食品加工などの事業者を東京に招き、アジア市場やオーストラリア市場を対象とした事業のあり方につき取組の紹介や意見交換をする機会を設けることとなりました。

皆様におかれましては、積極的な参加をご検討頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

スケジュール(仮)

日時 2017年3月13日(月) 13時～17時
場所 三田共用会議所(大会議室) 〒108-0073 東京都港区三田2丁目1-8

時間	テーマ	登壇者
13:00-13:10	主催者あいさつ・フォーラムの趣旨説明等	農林水産省
13:10-13:50	第1部: 日本からのメッセージ: これまでの取組で判ったこと	農林水産省、(株)野村総合研究所、農業事業者
13:50-15:20	第2部: 豪州からのメッセージ: 日系生産者・企業に伝えたい北部豪州の魅力	連邦政府、クィーンズランド州政府、北部準州政府、西オーストラリア州政府、在日オーストラリア大使館
15:20-15:40	休憩	-
15:40-16:40	第3部: 日豪民間セクターからの企業紹介や相手方(官民含む)へのメッセージ	クィーンズランド州、北部準州、西オーストラリア州事業者等、日本の生産法人、食品加工・製造、商社等
16:40-17:00	第4部: 全体総括: 今後の北部豪州の農業開発に向けて	総務省、農林水産省
17:30-19:00	懇親会(詳細未定)	-

※スケジュール・登壇者等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。

参加の募集

(1) フォーラムの申し込みについて:

- ① 別添申込書に記入の上、可能な限り早期に、遅くとも**2月10日(金)**までを目途に、E-mail にて送付願います。応募者数が予定人数に達すると募集を締め切る場合があります。
- ② フォーラム終了後、連邦・州政府関係者や企業、その他団体等との交流会を開催致します。ご出席を希望される方は、別添申込書の「参加」に☑をした上で送付して下さい。
- ③ その他、ご不明な点があれば以下の問い合わせ先まで連絡して下さい。

問い合わせ先

(1) 主催者:

農林水産省
大臣官房国際部 国際地域課
大橋 貴則(おおはし たかのり)
大西 冠人(おおにし かんと)
Tel: 03-3502-8089(+81-3-3502-8089), E-mail: gfv_c_maff@maff.go.jp

(2) 事務局(申込書提出先):

(株)野村総合研究所
*フォーラム全般の問い合わせはこちらにお願いします
山口 伸(やまぐち しん)
矢島 大輔(やじま だいすけ)
Tel: 03-5877-7346(+81-3-5877-7346), E-mail: s5-yamaguchi@nri.co.jp